

2016 model Debut

ADCORE

1986年に生まれた「鹿脚」をイメージした CERVO / チェルボは当社を代表する製品になったのはブランド発足直後。その CERVO は 1996年に CERVO II (デュエ)、2004年に CERVO III (トレ) と時代を重ねながら進化し、今でもエーディコアブランドの軸を担う代表作です。その CERVO シリーズに新しく CERVO IV (クワトロ) が誕生しました。CERVOらしい浮遊感と軽やかな「鹿脚」はそのままに、より快適に進化した 30 周年記念モデルのデビューです。

NEOCLASSICO Heritage

昨年、上質さをテーマにした NEO CLASSICO (ネオクラシコ) ブランドから、伝統的なインスピレーションをより使い易いデザインに進化させたアメリカンクラシックシリーズ「NEO CLASSICO Heritage (ネオクラシコ ヘリテージ)」が誕生しました。そのアメリカの建築シーンに根付いたアメリカンクラシックを、より日本のインテリアシーンに使い易いデザインに進化させたシリーズに、モダンでエレガントなデザインの新しいアイテムを追加しました。流行にとらわれず、様々なインテリアシーンにマッチするヘリテージシリーズの世界観が広がります。



CERVO IV

2015 Side Chair / Arm Chair

1986年に生まれた「鹿脚」をイメージした CERVO / チェルボが 30 周年を迎えました。その CERVO は 1996年に CERVO II (デュエ)、2004年に CERVO III (トレ) と時代を重ねながら進化し、今でもエーディコアブランドの軸を担う代表作です。その CERVO シリーズに新しく CERVO IV (クワトロ) が誕生しました。CERVOらしい浮遊感と軽やかな「鹿脚」はそのままに、より快適に進化した。コンパクトなカフェチェアとして生まれた CERVO はシート巾寸法が 420mm でしたが、CERVO IV (クワトロ) では W480mm になり座に使用されるウレタンフォームも多層化され、より深い快適な掛け心地になりました。また、背は3次元成形合板に多層ウレタンフォームを多用し、上質なホールド感を感じていただけます。ゆったりとしたモジュールは、ダイニングだけでなく、オフィスチェアとして、コンパクトなラウンジチェアとして、幅広い場所での使用を可能にしました。CERVO シリーズが、より快適に進化したモデル クワトロの誕生です。



LIBERTA II

2015 Dining Table

浮遊する天板にソリッドの脚部の組み合わせ。幕板を持たないミニマムなデザインのリベルタは 1989 年に生まれました。時代を経て、より柔らかくスタイリッシュなテーブルに進化しました。浮遊するデザインは脚部を支えるアルミダイカストのジョイントパーツが可能にしています。木目美しいホワイトアッシュ材の脚部は、楕円の断面を持ち、伸びやかで柔らかなフォルムを表現しています。シャープなデザインが特徴のリベルタはミニマムなデザインを出すために、より薄い天板厚とエッジの効いた脚部が特徴でした。その為、最大寸法がスモールダイニングサイズの W1500 × D800 でしたが、リベルタ・デュエでは厚みを増した天板と柔らかなエッジとコーナーに、軽やかさはそのままに、強度断面を増した楕円形状のホワイトアッシュ材によって W1800 × D900 のサイズまで対応できるようになりました。



NEO CLASSICO Heritage

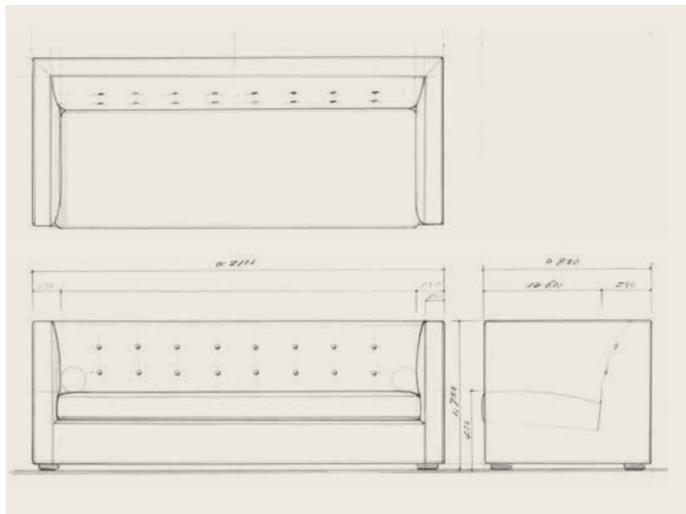


NC-055BC-3PL (a-CBS-1/CBS-2) D-4 ¥347,000 NC-051LA (a-MG-4) D-7 ¥110,000 NC-053L (b-LM-10) D-7 ¥172,000
NC-054L (b-LM-03) D-7 ¥180,000 NC-057L-120 D-7 ¥143,000 NC-057L-60 D-7 ¥115,000 NC-057B-60C D-7 ¥147,000 RA-071L-NCV-T ¥86,000

055 MODEL Sofa

SAVOY TUFTED SOFA (サヴォイ タフト ソファ)

055 モデルは、1920 年代のイギリスのアールデコ時代のソファをリデザインしました。背に並んだ規則的なボタンは、クラシカルなデザインのミッドセンチュリー的なモダンな印象と、ボタンで加えられたカーブがエレガントさを与えています。丸いクッションもデザインにエレガントさを与え、アームとしての実用性も兼ねています。背はダイニングテーブルやバーニングテーブルと同じ高さで押さえられていて、空間に統一感を与えます。2 人用から 3.5 人用まで 4 種類のサイズを用意。2 人用の W1500mm から 300mm 刻みで展開し、様々な広さの空間にマッチします。座は鋼製ウェーブパネを木フレームにしっかりと固定、その上に固さの違うウレタンフォームの多層クッションを置きました。ソフトなファーストタッチから、鋼製パネがしっかりと体重を受け止め、長く使える強度と掛け心地を実現しました。厚みのある背は木枠に弾性ベルトを編み込んで、多層ウレタンフォームを貼り込み、柔らかく包み込むように身体を支えます。ボタン絞りは背の動きに連動するように、フレームに止めるのではなく、背のクッション材に止められています。座と背の表面には綿の代わりにスーパーソフトウレタンを使用し、羽毛のような柔らかさながら、型くずれや、へたりの少ない長く使えるソファに仕上げました。木製脚が強くベシックモデルはシンプルなデザインを、スリッパカバーモデルでは華やかさやモダンさと、様々な表情をお楽しみ下さい。



055C MODEL Sofa + Slipcovered

SAVOY TUFTED SOFA+SLIPCOVERED (サヴォイ タフト ソファ+スリッパカバー)

055C モデルの背のボタン絞りはスリッパカバーの中にも存在します。表面のカバーにより柔らかなラインで表情を持たせながら、カバーを取り外せば違った印象を空間に与えます。スリットスカートを持ったスリッパカバー (カバーリング) は、豊かな変化あるインテリアシーンをお楽しみいただけます。花柄の布ではフェミニンなスタイル、ナチュラルなリネン素材ではフォーマルな夏のスタイル、ウール素材の布では冬に暖かみのあるスタイル。生活されるインテリアシーンに合わせて表情を変えて楽しむことができます。新しいスリッパカバーのあるインテリアシーンをお楽しみ下さい。



NC-055C-3P (d-CTS-91/CTS-13) ¥536,000

057 MODEL Living Table

ENGLISH FARMHOUSE LIVING TABLE (イングリッシュ ファームハウス リビングテーブル)

057 モデルは、052 モデルのイギリスの農家のダイニングテーブルをモチーフにデザインされました。19 世紀、イギリスの農家で使われていた4本脚のテーブルが、貴族のカントリーハウスや、キッチン用のモーニングテーブルとして使われました。その安定感あるデザインをそのままに、ソファに合うリビングテーブルにリデザイン。リビングシーンのシンプルなセンターテーブル、サイドテーブルにお使いいただけます。



NC-057B-60C D-7 ¥147,000

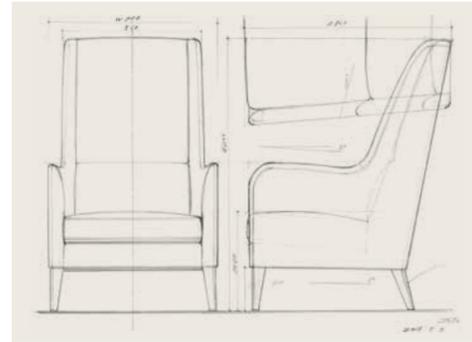
053 MODEL Lounge Chair

BELGIAN SLOPE ARM CHAIR (ベルジャン スロープアーム チェア)

(ベルジャン スロープアーム チェア)

053 モデルは 19 世紀に流行したシンプルでベルギースタイルのインテリアをモチーフにデザインしました。その時代流行のウィングチェアのウィングを控えめにし、なだらかなアームを持つラウンジチェアです。ウィングバックチェアと同様、頭まで包まれる空間は、静かな落ち着いたパーソナル空間を創るために使われていました。ネオ クラシコ ヘリテージではそのウィングチェアを、より快適に使いやすくリデザインしました。

053 モデルの構造は、体重を支える座の鋼製ウェーブパネを木フレームにしっかりと固定、その上に固さの違うウレタンフォームを多層にし、トップにスーパーソフトウレタンを置きました。高さがある背は、女性から男性 (185 センチ程度) まで頭をあげる事ができます。木フレームに弾性ベルトを編み込み、多層ウレタンを身体のカープに合わせ、その上にスーパーソフトウレタンを置きました。雲の上のような掛け心地を実現し、包み込まれるような安心感を与えています。脚部はホワイトオーク材を使用、インテリアシーンに合わせて、自分だけのパーソナルチェアをお楽しみ下さい。



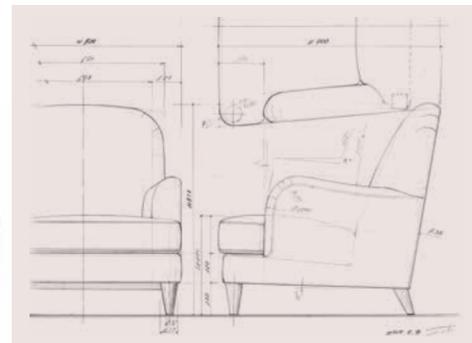
054 MODEL Lounge Chair

ENGLISH ROLL ARM LOUNGE CHAIR (イングリッシュ ロールアーム ラウンジチェア)

(イングリッシュ ロールアーム ラウンジチェア)

054 モデルは、19 世紀に流行した第二帝政時代のインテリアをモチーフにイギリスで構築されたアームチェアをモチーフにしました。第二帝政時代はフランスのナポレオン三世時代のパリ市改造が行われたファッションブルな時代。その時代に生まれたスタイルのソファです。柔らかく優しい形状はインテリアに安心感と安定感を与えます。

054 モデルの構造は、体重を支える座の鋼製ウェーブパネを木フレームにしっかりと固定、その上に固さの違うウレタンフォームを多層に置きました。木フレームに弾性ベルトを編み込み、多層ウレタンを身体のカープに合わせ、その上にスーパーソフトウレタンを置きました。ロール状のアームはしっかりとしたトップウレタンを削りこみ、丸い形状のアームと背の縫製はステッチを入れながらハンドクラフトの印象を与えました。低いフォルムで奥行きと深さと背の傾斜が、絶妙な掛け心地を実現。脚部はホワイトオーク材を使用、インテリアシーンに合わせて、自分だけのパーソナルチェアをお楽しみ下さい。



NC-054L (b-LM-03) D-7 ¥180,000

051L MODEL Lounge Chair

AMERICAN GEORGIAN CAMELBACK LOUNGE CHAIR (アメリカン ジョージアン キャメルバック ラウンジチェア)

051L モデルは、アメリカに渡ったジョージアンスタイルチェアをモチーフにし、キャメルバックを持たせ、着座位置を低くする事によって、よりエレガントなラウンジチェアになりました。

ジョージアンスタイルとはルネッサンス期の建築家アンドレア・パラディオによって構築されたデザインを基本に作られました。1600 年代の半ば、建築家のイニコ・ジョーンズとクリストファー・レンは、このアンドレア・パラディオのデザインに影響を受けた建築を多く設計し、イギリスでポピュラーなスタイルとなりました。1700 年までに、ジョージアンスタイルのデザインは、イギリスから建築マニュアルとパターン・ブックによりアメリカの植民地に伝えられました。その調和の取れた威厳あるデザインに魅了された裕福な移住者の間で、ジョージアンスタイルはブームになりアメリカのコロニアルスタイルとして、ニューイングランドと南部の植民地で定着しました。キャメルバックはよりフォーマルな場所で使用されるように、エレガントなカーブの山をつけました。エーディコア・デバイズではそのスタイルをモダンにリデザインしました。



NC-051L-A (a-MG-4) D-7 ¥110,000



NC-051BC-5 (a-CBS-1) D-7 + NC-051H-OP ¥89,000 + ¥6,000
NC-051BC-A (a-CBS-1) D-7 + NC-051H-OP ¥109,000 + ¥6,000



051 MODEL Dining Chair

AMERICAN GEORGIAN CAMELBACK CHAIR (アメリカン ジョージアン キャメルバックチェア)

051 モデルは、アメリカに渡ったジョージアンスタイルをモチーフにし、キャメルバックを持つ事によって、よりエレガントなデザインになりました。

ジョージアンスタイルとはルネッサンス期の建築家アンドレア・パラディオによって構築されたデザインを基本に作られました。1600 年代の半ば、建築家のイニコ・ジョーンズとクリストファー・レンは、このアンドレア・パラディオのデザインに影響を受けた建築を多く設計し、イギリスでポピュラーなスタイルとなりました。1700 年までに、ジョージアンスタイルのデザインは、イギリスから建築マニュアルとパターン・ブックによりアメリカの植民地に伝えられました。その調和の取れた威厳あるデザインに魅了された裕福な移住者の間で、ジョージアンスタイルはブームになりアメリカのコロニアルスタイルとして、ニューイングランドと南部の植民地で定着しました。キャメルバックはよりフォーマルな場所で使用されるように、エレガントなカーブの山をつけました。エーディコア・デバイズではそのスタイルをモダンにリデザインしました。



NC-051BC-5 (es-AVS-1) D-6 ¥144,000

NC-051BC-A (a-MG-3) D-6 ¥109,000

ファのような掛け心地を実現しました。また、メンテナンスしやすいように取り外しが可能です。リラックスできる角度を持った背は、樹脂製ベルトのクロス編みにウレタンフォームを多層に置き、貼り込みました。フレームはホワイトオーク材で、長く使える堅牢度と豊かな表情を出しています。ダイニングシーンで使い易いように真鍮製のハンドルをオプションで用意、ファブリックはエーディコア・デバイズ ファブリックコレクションの a ランクから es ランクの布がお選びいただけます。

052 MODEL Dining Table

ENGLISH FARMHOUSE DINING TABLE (イングリッシュ ファームハウス ダイニングテーブル)

052 モデルはイギリスの農家のテーブルをモチーフにリデザインされました。19 世紀、イギリスの農家で使われていた4本脚のテーブルが、貴族のカントリーハウスや、キッチン用のモーニングテーブルとして使われました。実用的な4本脚は、作業用のテーブルとして安定感を求めるシーンに使われました。幕板が存在する為にアームチェアなどフォーマルな空間には不向きでしたが、052 モデルは幕板を廃したシンプルな構造にし、フォーマルにもカジュアルにも両方のシーンにお使いいただけるダイニングテーブルになりました。

65mm と重厚な厚みを持つ天板はホワイトオーク材のフレームにホワイトオーク材の厚突板をうすく加工しはめ込みました。表面の突板はホワイトオークのナチュラルさを最大限に引き出すために、板目、柀目などをランダムに入れて自然な無垢の表情を出し、うすく (表面をプラン研磨) をかけ木目を引き立たせました。脚部はホワイトオーク材を手仕事で轆轤 (ろくろ) 加工し、美しい木目を出しました。天板も脚部もナチュラルな木目の美しさをお楽しみ下さい。



NC-052B-120 D-1 ¥289,000

フォーマルダイニングで使用される天板の一人あたりの必要な広さは W600mm x D350mm です。これにテーブル中心部に花やキャンドル、調味料などの共有部が D300mm 必要になり、総奥行きは D1000mm となります。天板が W2100 の SQUARE DINING TABLE では、奥行き D1000mm と西洋のフォーマルディナーに必要なサイズが守られています。



2015年9月LAにて撮影 PHOTO:SETO

AD CORE DEVISE INC. 株式会社 エーディコア・デバイス
2-13-2 Hiroo, Shibuya-ku, Tokyo 150-0012, Japan

東京本社: 〒150-0012 東京都渋谷区広尾2-13-2 Tel: 03-5778-3341 / Fax: 03-5778-3390
大阪: 〒542-0081 大阪市中央区南船場2-6-12 SEDIC PLACE 2F Tel: 06-7777-8555 / Fax: 06-6265-2080
名古屋: 〒460-0003 名古屋市中区錦3-15-15 CTV錦ビル3F Tel: 052-990-8880 / Fax: 052-990-8882
www.adcore.co.jp

1985年にエーディコアブランドが生まれ、今年で30年になりました。
会社設立時にカンパニーポリシーとして掲げたのは、21世紀まで作り続けられるデザイン。
一度発表した製品は廃番にせず、大量生産した在庫を持たず、
お客様のニーズに合わせた製品づくりを行い、国内生産にこだわるということでした。